

アルビレックス・レーシング・チーム

PRESS RELEASE

Albirex-RT

CAR No.34

2015/4/27

MOTOR FREAK

スーパーFJ 東北シリーズ 第 1 戦

中村 凌

アルビモーターフリーク ED

CAR No.36

M.I.D Japan Inc.
Mitsui Impress Development

長谷川 綾哉

アルビ新潟第一ホテル玉三郎 ED

CAR No.35

Beyond

小松 俊太

アルビビヨンド GIA

CAR No.37

MAKE WINNER

加藤 泰賀

アルビメーカーウィナーミネテック ED

4 月 26 日(日) 予選・決勝

スポーツランド菅生 1 LAP=3.704km

予選結果：加藤選手 1 位

長谷川選手 2 位

小松選手 4 位

中村選手 5 位

決勝結果：加藤選手優勝

長谷川選手 2 位表彰台

中村選手 4 位

小松選手リタイア

加藤選手優勝、長谷川選手2位でワンツーフィニッシュ達成！



■4月26日（日） 9時30分予選スタート

天候：晴れ コース：ドライ 気温：15℃ 湿度：25% 路温：34℃

序盤から加藤選手がトップタイムをマーク。長谷川選手、豊島選手が少しずつタイムを伸ばし加藤選手に肉薄してゆくが、最後のアタックで加藤選手がさらに自身のタイムを更新、ポールポジションを獲得した。2番手に長谷川選手、3番手に豊島選手、4番手に小松選手がつけ、スーパーFJ初出場となる中村選手が5位に入った。

■4月26日（日） 12時18分決勝スタート

天候：晴れ コース：ドライ 気温：20℃ 湿度：24% 路温：49℃

各選手まずまずのスタートを切り、オープニングラップ序盤はグリッド順のまま4台が接近戦を展開。しかし、ホームストレートを立ち上がるころには加藤選手・長谷川選手のトップ争いと、豊島選手・小松選手の3位争いの構図に。トップを走る加藤選手は徐々に長谷川選手との差を広げて周回を重ねていく。

5周目の1コーナー、3位争いをしていた4番手小松選手がイン側から仕掛け、3番手豊島選手の真横に並んで進入するも、2コーナー立ち上げりで前に出られ順位は変わらず。そして6周目、表彰台を目指したい小松選手だったが3コーナー進入で勢いのあまりコースオフ、リタイヤとなってしまった。

レースはそのまま加藤選手が逃げ切り自身初優勝。長谷川選手が2位につけ、昨年の富士シリーズ最終戦に続く2戦連続表彰台を獲得。チームとしてワンツーフィニッシュを果たした。

3位に豊島選手が入り、初出場の中村選手は無事4位完走を果たした。

○中村選手コメント

今回は急なレース参戦で結果はまだまだでしたが、レースの流れを知ることができました。次からはもっと落ち着いてできると思うので、いい結果を残せるよう頑張ります。

○小松選手コメント

開幕戦は悔しい結果になりました。表彰台まで後少しだったので、次のレースは表彰台に立てるようにこの1ヶ月努力していきます。

○長谷川選手コメント

今回は2位という結果でしたが、自分の練習と経験不足で、自分のミスも多かったのでミスがなければ1位を取れるレースでした。次のレースでは絶対ミスをしないレースをして、確実に優勝を狙っていきます。

○加藤選手コメント

本当に嬉しい結果になりました。これまで支えて下さった方々に感謝します。ありがとうございました。シーズンを最高の形でスタートすることができたので、連勝してタイトルを取れるよう頑張ります。

○中村監督コメント

加藤選手に関しては良く頑張りました。次戦も期待したいです。

長谷川選手はまだ粗さが見られますが、速さはあるので次戦は優勝を期待したいです。

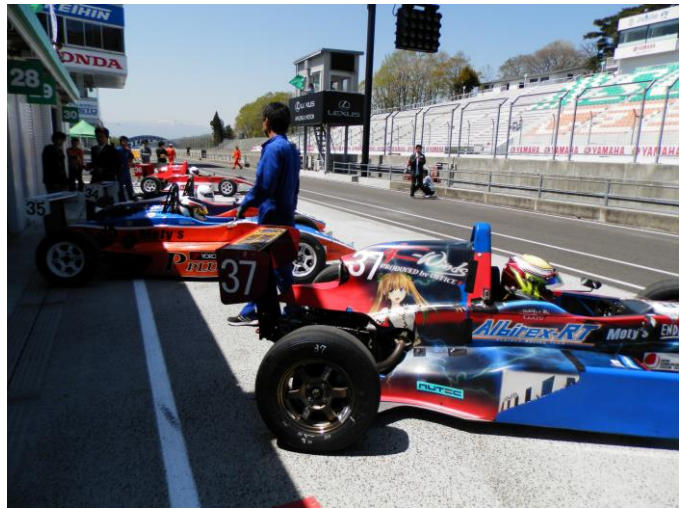
小松選手に関しては表彰台まであと1歩でした。根性を見せてもらいましたので、結果を残してほしいところです。

中村選手は急な出場となりましたが、見事完走してくれました。まだまだ伸びしろがあるので今後に期待します。

東北シリーズは初戦から優勝を勝ち取ることができましたので、このままシリーズチャンピオン獲得に向け努力して参ります。

今後とも宜しくお願い致します。









- ・ Zip Auto ・ KAISHIN AUTO ・ 榎本自動車整備工場 ・ 山田モーター
- ・ 東栄ボディー ・ Car Factory 雅美 ・ 堀モータース ・ みがき屋エンマ
- ・ Power Station ・ カイツ自動車 ・ トップオート ・ エムズ ・ 関根車体